

スイス公文学園高等部同窓会会報

2026 年 6 月吉日

初夏の候、会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年 2026 年 5 月に、第 34 期生(Class of 2026)がスイス公文学園高等部を卒業し、新たな同窓会メンバーとなりました。皆様の入会を歓迎いたします。

さて、第 16 回同窓会総会について今年 8 月に開催する運びとなりました。つきましては、会則に従い、ご案内を会員の皆様の帰省先住所へ発送いたします。

参加をご希望の方は、以下、ご案内をご確認いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

第 16 回同窓会総会のご案内 (父母の方も本案内をご高覧ください)

今回の同窓会総会においても、同窓生のみならず、その父母の皆様や在校生父母の皆様とも親交・親睦を図っていただき、卒業して大学生や社会人となった同窓生とその父母の方がネットワークを広げることのできる場にしたいと考えております。

今回が初めての総会参加となる 32 期生～34 期生を含めた同窓会会員のみならず、その父母の方も含め、多くの方々にご参加いただき、親交を深めていただければと思います。

なお、ご参加いただいた皆様には、素敵な記念品を用意いたします。お楽しみいただけると幸いです。

記

開催日	2026 年 8 月 22 日(土)
受付開始時間	11 : 30 (開催時間間近の入場は混雑が予想されます。余裕を持ってお越しください。)
開催時間	12 : 00 - 14 : 00
会場	神楽坂 L'Alliance http://www.lalliance.jp/restaurant/ 東京都新宿区神楽坂 2 丁目 11 (JR 総武線 飯田橋駅西口より徒歩 2 分、地下鉄 飯田橋駅 B3 出口より徒歩 1 分 TEL 03-3269-0007)
内容	同窓会役員改選、同窓会活動および決算報告、懇親会
参加費	30～34 期 無料 / 短期・1 期～29 期 2,000 円 / 在校生・卒業生父母 3,000 円 (お料理、お飲み物代を含みます)
注意事項	未成年者の飲酒喫煙はご遠慮ください。
申込方法	Google Form (左記 QR) https://x.gd/P57XL



もしくは、以下のアドレス宛に「卒業生氏名、卒業期、本人・父母の別、参加人数」を記載の上お送りください。

soukai@klasalumni.com

申込締切

2026 年 7 月 31 日(金)

KLAS 創立 35 周年記念式典への参加報告

2025 年 9 月に実施された、KLAS 創立 35 周年記念式典に、同窓会から池上副会長(28 期)が参加しました。以下、池上副会長からの報告になりますので、ご一読ください。

池上慶徳 28 期

2025 年 9 月 5 日、KLAS 創立 35 周年記念式典がアッセンブリーホールにて開催されました。普段のホールは近年の生徒数減少により幾分か余裕があるといいますが、その日は最後列近くまで席が埋まり、節目にふさわしい賑わいに包まれていました。式典冒頭では、サウスワース先生より参加者の紹介が行われました。在校生や教職員からの温かな拍手にも包まれ、改めて本式典が、世代を超えて KLAS に関わる人々を結び直す場であることを実感いたしました。続いて上映された 10 分の記念映像では、35 年にわたる学校の歩みが映し出されました。時代ごとの写真や映像には年月の移ろいを感じられる一方、スイスの雄大な自然の中で仲間と生活し、青春を過ごす若者の姿には、世代を超えても変わらぬ KLAS らしさが息づいているように感じられました。また、生徒会会長・副会長によるスピーチからは、現在の KLAS の日常や学校生活の様子が丁寧に伝えられました。卒業生にとっては、それぞれの記憶を重ねながら懐かしさを覚えると同時に、スマートフォンが身近にある現在の学校生活など、時代の変化を新鮮に感じる機会にもなりました。

そして恐縮ながら、同窓会を代表して私からもご挨拶の機会を頂戴いたしました。そこでは学校にまつわる馴染み深い話題を交えながら、KLAS の根幹を成す「Respect Others」の精神についてお話しさせていただきました。あわせて、同窓会の活動についてご説明申し上げるとともに、同窓会として立ち上げた「KLAS Nexus」についても紹介させていただきました。壇上から会場を見渡すと世代も立場も異なる多くの方々が集っていましたが、本取り組みを通じて、卒業後も続くつながりが、今後さらに豊かなものとなることを願っております。挨拶ではさらに、同窓会ならびに父母の会からの寄付によって実現したアッセンブリーホールの設備の寄贈について、ご報告申し上げます。それは単なる設備という以上に、卒業生や父母の皆様が、今もなおこの学校と繋がりを続けていることの象徴のように、私には感じられました。生徒たちにとっては、やがてそれも日常の一部になっていくのだと思います。しかし、かけがえのない、その当たり前を支える一助を担えましたこと、同窓生の一人として大変嬉しく思っております。



(記念式典の様子：壇上にはサウスワース先生)

式典後には、カフェテリアにて立食形式の夕食会も開催されました。式典中の空気とはまた異なり、世代を超えて交流が広がる、和やかで賑やかな時間となりました。35 年という年月の重みを感じると同時に、時代が移り変わってもなお、人と人とのつながりや「Respect Others」の精神は、確かに KLAS の中に受け継がれている。そのことを改めて実感する一日となりました。

末筆となりますが、このたびの式典開催に際しご尽力くださいました関係者の皆様、ならびに式典に向け温かいご寄付をお寄せくださいました卒業生・父母会の皆様に、心より御礼申し上げます。35 年にわたり紡がれてきた KLAS のつながりが、これからも世代を超えて末永く受け継がれていくことを願っております。

KLAS 創立 35 周年記念品贈呈について

皆様方にご協力をいただきました寄付金を活用し、記念品としてアセンブリーホールと Room 13 にスクリーンを設置しました。今回は父母会からもご寄付をいただきました。この場を借りましてお礼申し上げます。
寄付金の総額は、同窓会 1,235,000 円、父母会 1,250,000 円、合計 2,485,000 円となりました。



この寄贈品を活用し、さらに多くの生徒が世界に羽ばたく活躍を目指して、学んでくれることになるでしょう。
ご協力をいただいた皆様方、大変ありがとうございました。

最後になりますが、今年開催する総会においても、多くの会員の皆様とお会いできることを楽しみにしております。

スイス公文学園高等部同窓会 会長 石渡 あかり(24 期)